

# 「香風」



令和元年  
9月2日第7号  
発行者  
校長 富山拓二郎

重点目標 自分の考えを持ち、主体的に行動し言語で表現できる子ども

## 前期後半が始まりました

長い夏休みもあっという間に終わりました。生徒たちは夏休み中も部活や学習会と色々な形で登校していました。

学校は中盤戦に入り学習や部活に本腰を入れて頑張る期間がきました。文化発表会・生徒会役員改選・修学旅行に、部活動では新人大会・駅伝大会・八女地区音楽会・あかり絵の出品などがあります。

3年生は人生の中で初めての「自分の進路を決定する」という大きな試練が待っています。それぞれの行事や学習に、一つひとつ目的を持って取り組み、学年・学級集団や人として一回り大きく成長してほしいです。

文化発表会は、3年生にとっては最後の合唱コンクールになります。南中学校の中心行事です。前年度を上回る素晴らしい合唱コンクールを創り上げ、新しい学校文化を創造してくれることを期待しています。たくさんの保護者の参観をお待ちしています。



## P T A 三行詩コンクール入賞者

県P T A 三行詩コンクールで三名の入賞者が出ました。優秀賞の○さん○○さんの作品は全国P T A 三行詩コンクールに出品されます。(優秀作品は11月号の県P T A 新聞に掲載されます。)

優秀賞	○○○○ (1年2組)	○○○○ (1年1組)
入選	○○○○ (2年1組)	○○○○ (1年1組)
	○○○○ (1年1組)	

## ビリギャルを書いた先生の講演会を聴いて

先日、坪田塾塾長の坪田信貴氏の講演を聴きました。映画にもなったビリギャルを指導した先生です。その講演会の要約をお伝えします。

目標を設定する際に、2つの目標(すぐにできるものと叶えたい目標)を作ること。そして、メンタルを鍛えること。子どものやる気スイッチを見つけ押しやり、ポジティブワードを使い、褒めまくること。例えば自分にとって必要なもの(強み)は何かを見つける。その上で具体的な到達目標を決めて、スモールステップで取り組むこと。自分の良いところを毎日磨く、1日に1%伸びても1年で37.8倍になりますよ。

## 広島平和事業に参加して

2年2組 ○○○○○

広島についてまず訪れたのが平和記念公園でした。ここで一番衝撃を受けたのは、平和記念公園の下には原爆の爆風で犠牲になられた方々が地下にまだたくさん埋まっているという事実でした。自分の足下に犠牲になられた方々が眠っていると考えると立っているのも申し訳ない気持ちでいっぱいになりました。平和祈念資料館では来館者の記録ノートが印象に残りました。そこを訪れた世界中の人々の平和への願いを感じることができ、もっと沢山世界中の人々がこの場所に訪れてくれることを願わずにはいられませんでした。

二日目の平和記念式典は、とても厳かな雰囲気の中で行われていました。参加して、日本が置かれている状況や犠牲者への思いがわかりました。その場ではテレビでは感じえないとてつもない緊張感を感じました。

二日間を通して学んだのは、今の平和を大切に、過去の過ちからしっかりと学べる人たちが増えてほしいということでした。



市役所で帰着式